広報 Public Relations Kyotango

きょうたんご vol.93

特集 丹後に外国人を呼び込む。

市政トピックス
- 市施策に対して、外部から評価
- 市立学校条例の一部改正案を議会に提出

ほか

2011
平成23年
12月号

特集

丹後に外国人を呼び込む。

京丹後市には近年、年間500人から1400人ほどの外国人が訪れている。日本では、国内旅行が落ち込みつつあるが、世界、特にアジアにおいては観光市場が急成長し、国外旅行が増えている。市内では、10月26日にASEAN観光連盟の総会が催されたことをはじめ、外国人観光客の誘致を進める動きが盛んになってきた。今回は、外国人観光客を呼び込むに当たってどんな取り組みが行われているのか、どんな思いで行っているのか、探ってみた。

アセアン ASEAN (東南アジア諸国連合)

加盟国はフィリピン、マレーシア、シンガポール、タイ、ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、ミャンマー、ベトナムの10カ国。近年、急速に経済発展している地域。日本は、中国、韓国とともに「ASEANプラス3（カ国）」として首脳会議に参画するなど、友好関係にある。

あいさつするスカムダーニ会長（インドネシア）

ASEAN観光連盟総会を誘致

6カ国25人の関係者が意見交換

日本初開催

去る10月25日（火）からの4日間、ASEAN（アセアン）観光連盟（ASEANTA）の関係者25人（6カ国）が来丹し、日本で初めてとなる総会がアミティ丹後（網野町）で開かれました。

この総会は、市観光協会（福山勝久会長）が外国人観光客を誘致する取り組みのひとつとして誘致したもので、観光庁、近畿運輸局の職員らも参加しました。

総会の冒頭で、アセアン観光連盟のヴィルヤンティ・スカムダーニ会長は「日本とアセアンの観光に携わる専門家が一堂に会して議論することは、関係国が成長する大きな可能性を引き出すことにつながる。ここ京丹後では、すばらしい空気と、温かい、昔ながらのおもてなしを受け、とても感激している」とあいさつ。

7時間に及ぶ会議では、日本を含めたアジア圏の観光戦略について活発な意見が交換されたほか、「アセアン観光連盟と京丹後市観光協会が、協力、連携して互いの地域に旅行客を誘致すること」などを目標にした〝共同宣言〟も採択されました。

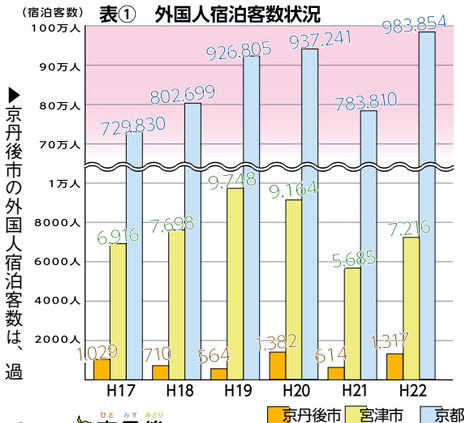
会議日程のほか、一行は、網野南小学校や網野高校、丹後織物工業組合、㈱日進製作所などを視察。アセアン参加者と日本側参加企業とのビジネスマッチングも行われました。

外国人観光客の誘致目標は年5000人

市総合計画（後期基本計画）では、平成26年の外国人観光客の誘致目標を年間5000人と設定しています。

平成22年の京丹後市の外国人宿泊客数は、1317人（表①・京都府観光

表①　外国人宿泊客数状況



▶京丹後市の外国人宿泊客数は、過去6年平均で、宮津市の約8分の1、京都市の920分の1となっている

目　次

index

特集 丹後に外国人を呼び込む。 P2

市政トピックス P10
市施策に対して、外部から評価／市立学校条例の一部改正案を議会に提出　ほか

まちのわだい P14
「宇川美味しんぼ大会」で郷土の味披露／雨の金剛童子山、32人が楽しむ　ほか

京都府のひろば P16

—The Healthy Life—
地域医療の現場から P17

みんなの広場 P18

京たんごスポーツ P20

生命の絆 P21

フォトトピックス 国民文化祭・京都2011 P22

情報ファイル P23
ジオトピックス／国際交流協会navi／市の文化財／図書館だより／広報クイズ　ほか

京丹後人20 P28
異業種交流会「たまて箱」
平田 好宣さん（網野町浅茂川）

今月の笑顔　笠井（かさい） 小百合（さゆり）さん（峰山町杉谷）

プロフィール
昭和62年3月生まれの24歳。峰山高校卒業後、大阪府内の短期大学で情報処理を学んだ。卒業と同時に帰郷し、2年前から峰山自動車学校に勤務。大学で取得した上級情報処理士の資格を生かして、教習生の受付事務などを担当している。

◆京丹後市のおすすめスポットは？
久美浜町のかぶと山です（表紙写真）。海や山、きれいな建物を見ながら散策できるのでおすすめです。ぜひ行ってみてください。

◆趣味は？
カメラです。撮るのも撮られるのも面白いですね。いつも、バッグにカメラを入れています。気が付いたら「1日に300枚撮ってた」なんてこともあります。

◆広報紙について一言
「生命の絆」のコーナーを、いつも楽しみにしています。赤ちゃんの写真を見ると何だかうれしくなりますね。私は風景写真も好きなので、広報紙で、市内の景色を写真で紹介してほしいです。

表紙企画「今月の笑顔」に登場していただけるかたを募集しています。ご希望のかたは、広報係（☎69-0110）までご連絡ください。自薦他薦を問いません。

入込客調査報告から）。過去5年間では564人～1382人の間で推移しています。京都市はもちろん、隣の宮津市に比べても、その数はまだまだ少数です（前ページの表①）。

中国からの観光客は7年で3倍

日本政府観光局の発表によると、昨年1年間に来日した外国人観光客数は、過去最高の861万人。国別に見ると、中国、タイ、シンガポール、マレーシアからの訪日者数が、それぞれ過去最高を更新しました。

さらに、2003年（8年前）に比べて昨年の旅行者数は中国が3・1倍、タイが2・7倍に増加するなど、アジア各国からの旅行者が急激に増えています（表②）。

これらの背景には、アジア諸国の経済成長などがあるほか、訪日旅行の宣伝によって誘引効果が生じたといわれています。

表② 国別訪日外国人数 （人）

国／年	2003年	2009年	2010年
総数	5,211,725	6,789,658	8,611,175
韓国	1,459,333	1,586,772	2,439,816
中国	448,782	1,006,085	1,412,875
台湾	785,379	1,024,292	1,268,278
香港	260,214	449,568	508,691
タイ	80,022	177,541	214,881
シンガポール	76,896	145,224	180,960
オーストラリア	172,134	211,659	225,751
アメリカ	655,821	699,919	727,234
カナダ	126,065	152,756	153,303
イギリス	200,543	181,460	184,045
フランス	85,179	141,251	151,011
ドイツ	93,571	110,692	124,360
マレーシア	65,369	89,509	114,519
インド	47,520	58,918	66,819
ロシア	44,512	46,952	51,457
その他	610,385	707,060	787,175

（日本政府観光局調べ）

▶タイの旅行雑誌。「京都北部にはまだ知られていない美しい場所がある。京都の違う魅力をあじわってみませんか」として京丹後市を紹介。タイで有名な浦島伝説や静御前の逸話のほか、市内の旅館やアミティ丹後を紹介している。

外国人誘客で四季型観光地に

本市を含む丹後地域は、夏の海水浴、冬のカニを軸とした二季型の観光が主流。一年を通して観光客が訪れる〝四季型観光地〟となるためには、国内だけでなく、海外からの観光客の誘致が望まれています。

海外には、長期休暇が取りやすい国も多く、来日してから各地を周遊する長期滞在型の旅行客も多くいます。

また、国内旅行の宿泊者数が減少し、丹後への入込客も減る中で、外国人観光客の訪日は増加傾向にあるからです。

「ビジットジャパン」で世界に発信

観光庁の訪日旅行促進事業（ビジット・ジャパン事業）では、訪日外国人旅行者数を増加させる目的で、中国、韓国、台湾などのアジア諸国を最重点市場として日本各地の観光地をPR。府県をまたぐ観光ツアーを企画するなどして、観光客誘致を図っています。

本市では、同事業によって台湾の人気ブロガー（※）の来丹、韓国テレビ局による丹後一円の取材と放映、海外旅行雑誌への本市内観光地の掲載（写真上）などの取り組みを行っており、海外メディアを通じて丹後の情報を発信しています。

※**ブロガー** インターネットを利用して、自分の日記などを公開する人。人気ブロガーの日記は、多くの人が閲覧するため、影響力が強い。

亳州市と観光協力を共同宣言

本市と中国安徽省亳州市との友好都市協定締結から5周年を迎えた今年、中山市長を団長とした京丹後市公式訪問団を結成。去る11月10日から13日にかけて亳州市と上海市を訪問しました。

訪問の目的は、中国からの観光客誘致に向けて、現地の旅行会社などに本市の魅力をPRすること。

特に亳州市への訪問においては、「観光産業の振興のために、企業視察の誘致や両市の特産物と観光名所などをできる限り協力して行うこと」を共同宣言しました。

また一行は、上海市で丹後へのツアー旅行商品を売り出すことを目的に、㈱テンキテンキ村などが試験的に設けた営業拠点を視察しました。さらに、中国へ進出した日本の企業経営者や上海市松江区長との意見交換を行いました。

▼共同宣言文書を交換し、握手を交わす瀋（シン）市長（右）と中山市長

亳州市

中国安徽省の北西部にある、8,110平方キロメートルの都市。人口540万人は、京都市の2倍以上。「薬の都」として名高く、漢方薬の薬草などの集散地としては国内最大級。毎年9月に開かれる中国最大の薬材市には、全世界から買い手が集まる。また、道教の祖といわれる「老子」「荘子」、三国志・魏の英雄「曹操」の生まれ故郷としても知られている。

本市とは、平成18年10月に友好都市協定を締結。以来、亳州市公式訪問団の来丹や、中学生による相互訪問を通じて交流が深められている。

▲高雄市の国際旅展で「きょうたんご」の文字が入ったはっぴを着て、京丹後へのツアーをPRする現地旅行業者。同イベントは年に一度開催され、業者、一般人ら約10万人が訪れるといわれており、旅行商品の即売も行われる。

森下 誠さん
Makoto Morishita
age：57
京丹後市観光協会
Kyotango City Tourism Association
事務局長
Secretary General

7倍の消費額。経済効果は明白

フランスやスペインは母国の人口よりも、年間の外国人観光客数の方が多いんです。外国人観光客数世界トップのフランスは、人口6500万人に対して、年間7400万人余りの外国人が訪れます（2009年・観光庁調べ）。日本は、過去最高とはいえフランスの約10分の1にとどまっています。

外国人観光客は、旅行先で普段の生活の7倍のお金を消費すると聞きます。フランスのように、外国人7千万人が普段の7倍の消費をすれば、国内経済がどうなるかは明白ですね。

世界的な視野で観光マーケットを見ると、外国人の観光客誘致がどれだけの効果を生むのかよく分かります。

観光協会では、今年5月、台湾の高雄市で開催された「高雄市国際旅展2011」で京丹後市のブースを設けてPRしました。その結果、6月に台湾から31人が来丹。これを機に、11月には30人と18人の団体も来丹しました。数はまだ少ないですが、この79人が京丹後に魅力を感じて、母国で丹後の発信源となれば、着実に来丹者数は増えていきます。

高雄市

台湾南部に位置する台湾第二の都市。面積は2946平方キロメートルで、人口は270万人。本市観光協会と高雄市観光協会は今年5月に、相互の親善訪問や人的交流の拡大を図ることなどを目的として友好提携を締結している。

アセアンで世界とつながった

アセアン観光連盟の総会は、東日本大震災の影響で観光が落ち込む中、京丹後市をはじめ京都府や国の刺激になればと思って誘致に乗り出しました。

アセアンの取り組みによって、京丹後が世界につながったと思います。

アセアン関係者に昼食を提供した野蒜（のびる）の会（丹後の食材を研究する若手料理人の会・メンバー6人）は、料理で心をつかみました。フィリピン航空から「京丹後市の食材を使った機内食のメニューを提案してほしい」との依頼を受け、準備を進めています。

また、冬に雪が降らないアセアン各地の観光業者は、雪に大きな興味や関心を持っています。「スイス村スキー場（弥栄町）に観光客を送り込みたい」との話が浮上し、早ければ今冬から旅行商品が作られることになっています。

さらには、「コメがおいしい」と好評で、京丹後産のコメを輸入したいと希望する外国の業者もいます。

京丹後市が観光立市になるためには、他の産業と連携して、人とモノ、技術を交流させるのが近道です。農業やサービス業の交流が観光業を発展させ、さらに他の産業を活性化させるという循環を生み出します。

▲スキーヤーやスノーボーダーでにぎわうスイス村スキー場

▲丹海バスの「丹後古代ロマン街道号」を使って観光する外国人留学生

6万通りの口コミで情報発信

田茂井　義信さん
Yoshinobu Tamoi
age：34
丹後観光口コミ大使
KUCHIKOMI ambassador for Tango Tourism

観光客の誘致は「京丹後」だけが個別に取り組んだのでは効果が薄いと思います。「丹後全体」を一つの観光地として、近隣市町や関係団体と協力して集客に取り組むべきです。来丹する観光客が実際にどの市町に訪れるのかは、各自治体の腕の見せどころとなる仕組みが必要だと思いますね。

誘客は、関係業者だけでなく、市民一人ひとりの意識も重要です。京丹後市だけでも人口は6万人。6万の情報源から、6万通りのやり方で発信できます。

何も大げさなことをするんじゃなくて、例えば、たまたまバスで隣に座った観光客のかたに「丹後に来たら○○に寄ったらおもしろいですよ」とか、「丹後は良い所だよ」って丹後の自慢を口コミをするだけで、効率の良い情報の発信になります。人と人との触れ合いが、旅人の思い出に深く印象付けられると思います。

手を振るだけでも大きな成果

私が以前、伊根町に行ったとき、遊漁船に乗っている観光客に向かって、地元の子どもたちが手を振っていました。誰でもできる簡単なことですが、観光客にとっては、自分がとても歓迎されていると実感できます。そうした光景を見た私も心が温まりました。

一つひとつのアクションは小さいので、すぐには観光客数の大幅な増加に結びつきません。しかし、そのわずかな行動をみんなが当たり前にできるころには、大きな成果が表れていると思います。

小さな種でも、それが日本全国、世界各国に広まり、やがて必ず花を咲かせると思います。

▲モニターツアーにより、台湾の旅行会社では、京都・大阪・京丹後市に宿泊する旅行商品を企画。これを機に、観光客が丹後に訪れている

▲静御前や羽衣天女などにふんした「京丹後七姫」の歓迎を受ける、台湾の旅行会社の企画で京丹後を訪れた旅行者たち

京都・大阪・名古屋＋（プラス）京丹後

中江　英雄さん
Hideo Nakae
age：62
㈱テンキテンキ村
Tenki tenki mura　Co.,Ltd
専務
Chief Director

テンキテンキ村では、京丹後市観光協会などと連携して、経済産業省の「地域集客・交流産業活性化支援事業」を活用し、アジア人の誘客を手掛けています。事業の一環として実施した外国人へのアンケート調査では、中国、台湾の観光客は日本の〝温泉〟、〝買い物〟、〝文化〟を目的に訪日しています（表③）。

また、知名度では「京都市を知っている」と答えたのが全体の94％であるのに対して、「京丹後市を知っている」と答えたのは全体のわずか16％でした。

全く知らないのに、観光には行きません。そこで、京丹後市に直接観光客を誘致するのではなく、大都市に来る観光客をターゲットにして誘致活動を展開しています。

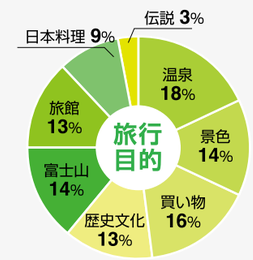
最近多いのが、愛知県の中部国際空港から訪日して関西に来るツアー者に対するモニターツアーを行ってきました。その結果、台湾の旅行業者が現地で旅行商品を企画し販売。台湾人観光客の訪日に結び付きました。

「徐福」と「長寿」の旅行商品

外国人観光客の誘致で重要なのは、〝外国人の価値観〟をつかむことです。例えば、中国人は日本人よりも歴史を重んじる。伊根に伝わる〝徐福〟の逸話と〝長寿のまち京丹後〟を組み合わせて紹介することです。4泊5日で、名古屋・京都・大阪と、あと一つどこかの観光地に宿泊します。そこで、京丹後が3都市プラス1の観光地となるように、海外の旅行業などが必要です。

最終的に「京丹後」への集客を図るにしても、今は知名度を上げることが重要です。そのためには、「丹後」として広域的にPRする必要があります。

表③　アンケート調査



アンケートは、中国（北京、上海、亳州など6都市）、台湾（台北、高雄、苗栗）および東京浅草の訪日観光客を対象に実施。有効回答者数は320人

▼新井崎（にいざき）神社（写真右）。徐福は、中国・秦の時代（紀元前3世紀ごろ）に始皇帝の命を受けて、不老長寿の薬を探しに東方へ船出したとされ、伊根町の新井崎に上陸したと伝えられている（写真左）。そのため、新井崎神社には、徐福が祭ってあるとされている

京都市における外国人観光客の誘致戦略

柿沼　宏明さん
Hiroaki Kakinuma
age：32
京都市産業観光局観光部 担当部長
Executive Director for Tourism Department of Kyoto City

ブランド「KYOTO」を確立

観光戦略は〝ブランディング戦略〟にほかなりません。すなわち、「KYOTO」という言葉を世界中で認知させ、憧れを持ってもらうことです。究極の目標は、Hermès（エルメス）（高級バッグなどを製造販売するブランド会社名）のようなブランドに仕立て上げること。

数ある都市の中において「KYOTO」ブランドを確立していくためには、「他の都市とは何が違うのか」「強みは何か」をはっきりさせなければなりません。

京都市では、「KYOTO」ブランド構築のためには〝ラグジュアリー層〟にターゲットを当てたうえで、「Authentic Japanese Culture（本物の日本文化）」、「Japanese Spiritual Healing（日本流の精神の癒し）」などのブランディングを行うことが一番効果的と考えています。

観光の世界におけるラグジュアリー層とは、経済的に豊かなだけでなく、洗練された伝統、文化などにも興味を示す精神的にも豊かな人たちです。こうした人たちは、当然のことながら発信力、影響力も大きく、ブランド形成に大きく寄与します。

戦略練る前に、徹底した市場調査

徹底的な市場の調査は必須です。「自分たちの強みが通用するマーケットはどこなのか」、「そのマーケットにおける旅行動向はどうなっているのか」、「旅行商品の流通構造はどうなっているのか」などなど。

どんな戦略を行うにも、このようなことを把握しておかなければ効果がありません。

京都市では、海外6カ国に設置した情報拠点や、関係民間事業者（ホテル、旅行業者など）と連携して、市場別の誘致戦略を打ち立てています。

国内観光の縮小は確実

国内客でも潤う京都市も、今の段階から外国人誘致に取り組まなければなりません。理由は、国内マーケットが少子高齢化により縮小するのが確実であること。今の段階から海外マーケットを開拓していこうという長期的ビジョンを持っています。

外国人客の誘致はあらゆる面で国益に

さらに重要なことは、この素晴らしい「日本」という国の光を外国人に観せ、わが国のことをよく知ってもらい、ファンになってもらうこと。それが、経済面、安全保障面など、あらゆる面で国益となるということです。

こうした意味で、1200年の時を越えて悠久の歴史と文化が息づく京都が、「観光立国・日本」の牽引役として外国人観光客誘致に取り組むことは、京都に与えられた責務なのです。

◀花を生けて、日本文化を体験するラグジュアリー層の外国人観光客

市内在住の外国人ガイドを養成

中江　忠宏さん
Tadahiro Nakae
age : 68

京丹後市国際交流協会
Kyotango City International Association
会長
President

市内の在住外国人は約360人です。この人たちにぜひサポートしてもらいたいですね。

彼らに、日本語を学んでいただいて京丹後市のガイドさんになってもらいたいんです。そうすれば、外国人から見た京丹後の良さを、外国人によりアピールできます。これは外国人の観光客誘致にとって理想の形だと思いますね。

京丹後市国際交流協会では、中国や韓国、フィリピンの人を中心に、観光ガイドを養成しています。コミュニケーションをとれる市民が一人でも多く増えることが、外国人の観光客誘致につながります。

我々日本人は、知らない外国人を見たときに、「できれば関わり合いを持ちたくない」と思いがちです。しかし、私自身、海外を旅行したとき、現地の人にじろじろ見られ、避けられたのが一番悲しかったです。そうなると、旅の楽しさが台無しになってしまいます。

この気持ちは世界共通です。自分が旅行したときに、現地の人に何をしてほしいかを考えると、そんなに難しいことではありません。

▲国際交流協会が在住外国人しクを対象に実施した、ジオパークガイドとのツアーガイド養成講座。「と一」びに乗船してジオサイトをめぐった

日ごろから異文化への理解を

観光に携わっていない人でも、「こんにちは。どこに行くの?」くらいは言えます。その一言やちょっとした笑顔で、旅行の思い出や印象はずいぶんと良くなります。これが外国人観光客の誘致にもつながると思います。

また、私たちと外国人との感覚の違いは、ときとしてトラブル発生の原因になります。日ごろから「異文化を理解しよう」という心の準備も必要だと思いますね。市国際交流協会の国際理解教室などにもぜひ参加してください。

「特別なおもてなし」はいりません

沖田　真奈美さん
Manami Okita
age : 37

㈱アウルコーポレーション
Owl Corporation
副社長
Vice President

当ホテルでは、毎年150人ほどの外国人観光客が来られ、宿泊していただいています。ホームページで中国語や英語表記の案内をして、できるだけ分かりやすく来丹していただけるように心がけています。

ただ、海外からのお客様だからといって、何か特別なおもてなしをするのかといえば、そうではありません。国内のかたでも、海外のかたでも、丹後に魅力を感じて、丹後の人と接したくて来ていると思うので、変に力を入れて接すると、逆にお客様が緊張してゆっくりできなくなるのではないでしょうか。

▲日本海の絶景を眺めながら温泉に入ると、心から癒される（よし野の里）

肩に力を入れずに、自然体で

結局、遠くに住む友達や大切な人が遊びに来たときと同じなんです。「疲れた?まぁお茶でも飲んでって」って言いますよね。格好つけて肩に力を入れるんじゃなくて、自然体で「ゆっくりして行ってぇよ。丹後もええところがようけあるで、楽しんで行ってね」というおもてなしが大切だと思います。

市内の旅館は、どこもサービスの質が高くて個性もあります。丹後を訪れるたびに、色々な旅館に宿泊してみるのもいいかもしれません。違った雰囲気で心と体を癒して、また新たな丹後を発見していただけたらと思います。

▲外国人にも人気がある丹後の食材

母国語を見たり聞いたりすると、本当に安心する

京丹後を訪れた外国人

朴（パク）　榮先（ヨンソン）さん
Park, Young-Sun　age : 45

高浜町国際交流員
Coordinator for International Relations of Takahama Town

韓国籍　福井県大飯郡高浜町在住
Korean　Takahama Town　Fukui Prefecture

私は、日韓間（はしうど）人展の通訳やジオパーク認定記念基調講演「丹後の観光と東アジアの交流」のパネリスト出演の際などに京丹後を訪れました。

第一印象は、海の色がすごくきれいなこと。青、緑、グレー、白など、11種類以上の色を見つけました。また、伝統文化がいっぱい残っているまちで、出会った皆さんはすごく優しくて、私にいつも声をかけてくださいました。

市民の皆さんは普通だと思っている京丹後市の自然でも、外国人の目から見ればすごくきれいです。ぜひ、もっといっぱいアピールしてください。

一番大切なのは、外国人が住んでみたいと思うまち、住みやすいまちにすること。自分が住んでいて「いいな」と思えば、必ず友人や家族を呼びます。

そして、「安心」「感動」を与えること。大がかりな案内所や看板でなくても、ほんの一言、それぞれの国の言葉で、「歓迎」とか「ようこそ」とかいった言葉を書くとか、言うとかすれば良いと思います。外国人は母国語を見たり聞いたりすると、本当に安心します。

私の故郷である韓国・保寧（ポリョン）と高浜町は、小さな文化交流を皮切りに今でも交流が続いています。これはすべて人と人のつながりから生まれたものです。観光客を増やすということだけを考えるのではなく、人と人との出会いを大切にしていけば、外国人の観光客も増えていくのではないかと思います。

私は京丹後に親近感を持っています。親近感を感じているからこそ、また行きたいと思いますし、住んでみたいとも思っています。

▶日韓間人展で民族衣装の韓服（チマチョゴリ）を着て交流する朴さん（右から4人目）

京丹後市へ行けば、また違う日本を体験できる

京丹後を訪れた外国人

ジェニファー・クラフト さん
Jennifer E. Krafft　age : 23

京都府国際交流員
Coordinator for International Relations of Kyoto Prefecture

アメリカ国籍　京都市在住
U.S　Kyoto City

私は、仕事で2回、観光で、1回京丹後市を訪れました。第一印象は、静かで景色がとてもきれいでした。

私にとって京丹後市は、京都府の中で特有な魅力があるまちです。ジオパークの素晴らしい景色などは、京丹後市以外に京都府では見られません。また、京丹後市のおいしい海鮮料理は、京都市ではあまり食べられません。

京都市などの雰囲気と全然違いますので、京丹後市へ行けばまた違う日本を体験することができます。

京丹後市で出会ったかたは、ほとんどが優しい人たちでした。ただ、けっこう、じろじろ見られました。

海外からの観光客が来たとき、すぐに目につく所に、外国語の一般的な観光ガイド（パンフレットでもホームページなどでも）があればいいのではないかと思います。

おいしいレストラン、観光地、交通情報がすべて簡単に説明されるようなガイドブックがあれば、とても役立ちます。

京丹後市の魅力は、京都市に住んでいる外国人にはあまり知られていないと思います。本当に、京都府で特有の魅力があります。また行きたいです!

◀今年5月、通訳の仕事で来丹した際に立岩周辺を散策するジェニファーさん（左）

行財政改革

市施策に対して、外部から評価

「歳出抑制案、議論のきっかけに」

市では、市の事務事業を市民の視点で点検するため、「京丹後市行政評価委員会」（委員長、窪田好男・京都府立大准教授、5人）による「外部評価」を7月から10月にかけて実施しました。その結果をまとめた「外部評価報告書」が11月8日、同委員会から中山市長に提出されました。

今年度の対象は、総合計画に掲げる37施策のうち11の施策とそれを構成する事務事業で、委員会では職員自らが行った内部評価結果を検証。31件の改善点を指摘しています。

また、普通交付税が平成27年度から段階的に削減され、大幅な歳入不足が予測されることから、事業の見直しや廃止などの歳出抑制のための22件の具体的なアイデアが示されました。

窪田委員長は「歳出抑制のための提案は、必ず実行しなければならないというものではないが、市民を含めた議論のきっかけとなることを期待したい」と話していました。

主な施策の評価と提案内容は次のとおりです。

中山市長に外部評価の結果と歳出抑制案を説明する窪田好男委員長（左）と尾畑與市副委員長

問 行財政改革推進課 ☎69-0050

外部評価結果（要旨）

上下水道の整備　〈担当部局：上下道部〉

下水道の整備は充実しているが、下水道への接続に対する取り組みが不十分。水洗化推進支援事業では、100万円以上必要となる下水道接続工事に対して、5万円の補助金でどの程度効果があるか疑問。補助期間を供用開始後の数年間とするなど見直しを。

観光の振興　〈担当部局：商工観光部〉

予算が減少する中、どの事業をやめるか継続するかを検討し、地元の方や観光業者、観光協会などの協力を得て、市の支援が減額や廃止されても事業継続できる体制を作るべき。水難対策事業では、ボランティアでの協力や報酬減額の交渉を。

地域交通の確保　〈担当部局：企画総務部〉

バスターミナル機能のないＫＴＲ駅舎は、無人化と簡易な駅舎への改造により管理経費の削減を。必要性が低い市営駐車場は、別の目的で使用するか処分するなど抜本的な見直しを。

消防・防災体制の強化　〈担当部局：企画総務部〉

消防団の再編、消防車両などの適正配置により全体の経費節減を。消防団運営活動謝金などの固定された経費を削減し、出動に応じて手当てをしっかり支給することの検討を。

子育ての支援　〈担当部局：市民部〉

本当に保育を必要としている人が経済的に困らないよう配慮しつつ、保育料や放課後児童クラブ利用料の値上げの検討を。放課後児童クラブでは、所得に応じた利用料の負担と対象児童を小学3年生までとするなどの規模縮小の検討を。

協働と共創のまちづくりの推進　〈担当部局：市民部〉

証明書類の発行サービスを可能な限り郵便局に委ね、市民局の機能の縮小を。

患者本位の医療体制の充実　〈担当部局：医療部〉

市内の医療機関へ定着してもらえる医師を確保するため、できるだけ市内出身者に奨学金を貸与することで実効性を高めてはどうか。奨学金の額は近隣市町の水準まで減額を。

高齢者福祉の充実　〈担当部局：健康長寿福祉部〉

網野高齢者すこやかセンターは施策目的からみて必要性が低く、また網野社会参加交流ハウスと丹後老人福祉センター松風苑、弥栄生きがい交流センターは、必要性が分かりにくいため廃止も含めた運営方法の見直しを。敬老祝い事業では、対象年齢と祝い品、敬老会補助金の単価の見直しを。

歴史文化遺産の保全と活用　〈担当部局：教育委員会事務局〉

歴史資料館は、将来的に市民や観光客が利用しやすい市の遊休施設に文化財を集約し、入館者が増える工夫を。

農林業の振興（農業の振興）　〈担当部局：農林水産環境部〉

就農研修資金償還金助成事業は費用対効果がやや低く、新規就農者の育成は農業法人などで基礎を覚えてもらうなどして事業費の抑制を。農業者への補助金交付事業が非常に多い中で、効果の乏しい経済的支援策については廃止も含めた見直しを。

循環型社会の構築　〈担当部局；農林水産環境部〉

ＰＲをもっと行い、液肥利用の普及の努力を。

提出された外部評価報告書は、市ホームページ（http://www.city.kyotango.lg.jp/shisei/shisei/gyokaku/gyokaku/）に掲載しています。

広域連携

若狭・丹後・但馬地域の振興へ、5市長が「中日本海交流会議」

「バイオマス」をテーマに意見交換

北近畿の日本海に面する5市が連携し、地域の振興策や共通の課題などについて話し合う「第5回若狭・丹後・但馬　中日本海交流会議」が11月24日、宮津市内のホテルで開かれました。出席した各市長らが、「バイオマス」（生物由来資源）の利活用について意見を交わしました。

同会議は、舞鶴、宮津、京丹後の府北部の3市と兵庫県豊岡市、福井県小浜市の計5市で構成。年1回、会合を開いており、今年は「バイオマスタウン構想の取り組み」をテーマに議論が交わされました。

会議では、各市が地域資源の活用事例を報告。本市は、「市エコエネルギーセンター」（弥栄町）を活用した家庭生ごみの資源化事業と液肥利用による環境保全型農業の取り組みのほか、森林資源を有効活用するための薪・木質ペレットストーブの設置支援事業などについて説明しました。

また、東日本大震災による原発事故を教訓に、「再生可能エネルギーなど新エネルギーの普及・導入を進めるとともに、国などに対して安全で安定したエネルギー供給システムの確立を強く求める」などの共同アピールが採択されました。

共同アピールを採択し、意見を交わす各市の市長ら

議会

和装文化の素晴らしさと丹後ちりめんをPR

市長ら着物姿で本会議臨む

12月定例議会初日の11月30日、中山市長をはじめ出席幹部職員が着物を着用して本会議に臨みました。

この取り組みは、このほど市長に対して、丹後織物工業組合（渡邉正義理事長）、市商工会（沖田康彦会長）および市観光協会（福山勝久会長）から、「議会中の着物着用により、和装文化の素晴らしさや〝丹後ちりめん〟を広くＰＲしてほしい」との要望を受けるとともに、「京丹後市きもの振興議員連盟」（大下倉禎介会長）の呼び掛けにより実施したものです。

着物姿で本会議に臨む中山市長（前列左）ら

福祉

戦没者追悼式で3200人の冥福祈る

「戦争の教訓と恒久平和、次代に」

市は11月9日、「京丹後市戦没者追悼式」を府丹後文化会館（峰山町）で挙行しました。参列者は、先の大戦で亡くなった3200人を超える市内戦没者の冥福を祈るとともに、平和への誓いを新たにしました。

式には、遺族や関係者など約400人が出席しました。参列者全員で黙とうを捧げた後、中山市長が「私たちが繋栄の中で生活できるのも、御霊の尊い犠牲とご遺徳による大きな礎があることを決して忘れてはならない」と式辞。

遺族を代表し、木本博さん（峰山町丹波）が「愚かで悲惨なこの戦争の教訓を心に深く刻み、ご英霊の顕彰と恒久平和の実現を目指して、次の世代にしっかりと伝えていくことが残された遺族の最大の使命」と追悼の辞を述べました。

最後に、参列者の代表が祭壇に白い菊を献花し、静かに手を合わせて戦没者を追悼しました。

祭壇に献花し、戦没者の冥福を祈る参列者

教育

網野町の島津小と三津小が来年4月に再配置

市立学校条例の一部改正案を議会に提出

市は、網野町の島津小学校と三津小学校を再配置する「京丹後市立学校条例の一部を改正する条例案」を、11月30日開会の12月定例議会に提出しました。再配置後の拠点校は島津小学校とし、再配置の時期は平成24年4月1日とするもので、改正案は文教厚生常任委員会に付託され、本議会で審議されています。

両校の再配置は、市が昨年12月に議会の承認を得て策定した「学校再配置基本計画」に基づくもの。今年2月には、市教育委員会が「島津小学校を再配置後の拠点校とする」ことを実施方針に定め、この間、地域住民やPTAなど関係者との話し合いを続けてきました。

7月には、地区やPTAの代表、学校関係者などが「島津小学校・三津小学校再配置準備協議会」（事務局、市教委）を設立。第4回の準備協議会（10月13日）では、再配置の時期は平成24年4月とする▽拠点校の校名は「島津小学校」とする▽校歌、校章、校旗は島津小学校のものを使用する―ことなどが確認されています。

両校では、交流学習や交流給食など、子どもたち同士の交流を深める取り組みが積極的に実施されています。

園の開設準備と、市内幼稚園で開始する3歳児の受け入れや「預かり保育」に必要な備品（下駄箱、教材など）の整備を進めます。

東日本大震災災害支援活動補助金
（150万円）

市民の被災地支援活動の輪が広がり、当初の予定を上回る申請が見込まれるため、予算を増額するものです。

子ども手当
（△1億6846万円）

今年10月施行の「子ども手当の支給等に関する特別措置法」による支給月額や支給要件の改正などに伴う差額分を減額するものです。補正後の予算額は10億6301万円。

島津小学校と三津小学校では、来年4月の再配置に向けて、交流学習が積極的に実施されている（11月30日に三津小学校で開かれた両校1年生の「ボール投げゲーム」）

財政

一般会計補正予算第6号 112万円を追加（12月定例議会）

教育環境整備関連に1968万円

学校再配置の推進、小学校施設の改修、幼稚園の管理運営など教育環境整備に1968万円などを計上し、予算総額329億7007万円とする平成23年度京丹後市一般会計補正予算（第6号）案を、11月30日開会の12月定例議会に提出しました。主な補正内容を紹介します。（カッコ内の金額は補正予算額）

小学校施設改修事業
（1660万円）

市内小学校の教育環境を充実させるための施設整備を進めます。

吉原小学校（峰山町）の校舎前通路舗装工事に320万円、大宮第一小学校（大宮町）の管理棟屋根防水工事に120万円、島津小学校の校舎外壁全面塗装工事などに1220万円を計上しました。

外壁塗装工事が予定されている島津小学校（網野町）

幼稚園管理運営事業
（228万円）

平成24年度からの大宮幼稚園再配置の時期は平成24年4月とする▽拠点校の校名は「島津小学校」とする▽校歌、校章、校旗は島津小学校のものを使用する―ことなどが確認されています。

両校では、交流学習や交流給食など、子どもたち同士の交流を深める取り組みが積極的に実施されています。

園の開設準備と、市内幼稚園で開始する3歳児の受け入れや「預かり保育」に必要な備品（下駄箱、教材など）の整備を進めます。

東日本大震災災害支援活動補助金
（150万円）

市民の被災地支援活動の輪が広がり、当初の予定を上回る申請が見込まれるため、予算を増額するものです。

子ども手当
（△1億6846万円）

今年10月施行の「子ども手当の支給等に関する特別措置法」による支給月額や支給要件の改正などに伴う差額分を減額するものです。補正後の予算額は10億6301万円。

農政

丹後産米の試食販売と広域商談会

6次産業化で、農水産物を有利に販売

農林水産物の付加価値を高め、有利な販売に結び付ける〝6次産業化〟。「京丹後市6次産業創造プロジェクト」の一つとして始まった水稲有機栽培実証事業では、京都市内の有名百貨店で丹後産米の試食販売を展開。また、北近畿地域の農水産物を対象に、ビジネスの新たな可能性を探る広域商談会も催されました。

徳岡邦夫さん招き、ジェイアール京都伊勢丹で新米の試食販売

市は、「丹後産コシヒカリ新米PRイベント試食会&販売」を、11月3日から8日まで、ジェイアール京都伊勢丹（京都市下京区）で行いました。イベントでは、市の6次産業化の一つとして「水稲有機栽培実証事業」に取り組んでいる「トライアル農地」（久美浜町女布（にょう）地内の実証ほ場）で今秋収穫したコシヒカリの試食会と試験販売を実施。買い物客などに「京丹後市産コシヒカリ」をアピールしました。

初日には、この事業を手掛けた本市の専門委員・徳岡邦夫さん（「京都吉兆」総料理長）が駆け付け、自らが米作りの現場に携わった3年間の経験を振り返り、苦労話を交えて講演。また、「美味しいご飯の炊き方」の紹介もあり、炊き立ての京丹後市産新米コシヒカリが詰め掛けた参加者に振る舞われました。

販売コーナーでは、2キロ入り120袋（一袋、税込み2100円）を限定販売。売れ行きは好調で、6日間でほぼ完売となりました。

トークショーで、有機栽培の苦労話を交えながら「京丹後市産コシヒカリ」をアピールする徳岡邦夫さん（写真上）

米の試験販売コーナー。米袋の「京丹後米」の文字は、徳岡邦夫さんの直筆

この事業は、京丹後市産コシヒカリのブランド力向上を目指して、農薬や化学肥料を一切使用しない有機米作りを実証する取り組み。約10アールのほ場で、平成21年度から3カ年計画で実施してきました。

収穫量は、初年度が120キログラム、2年目が150キログラム。3年目の今年は、過去2カ年の課題であった除草対策の徹底もあって、322キログラムを収穫しました。

農業者たちが、広域商談会でビジネスの新たな可能性探る

アグリセンター大宮（大宮町）で11月1日、「北近畿地域の農林水産物を対象とした商談会」（近畿農政局など主催）が開催されました。

商談会には、市内の農林漁業者を中心に21者、バイヤーとなるスーパーや飲食店、宿泊業者など18者が参加。それぞれが自社のPRを行った後、ローテーション制の商談や自由商談を行い、ビジネスの新たな可能性を探っていました。

この商談会は、同局が今年3月に策定した「近畿農業・農村6次産業化方策」に基づき開いている商談会の一つで、産地を北近畿に限定した初の実施となりました。

生産者とバイヤーが積極的に商談（大宮町・アグリセンター大宮）

深刻化する農林業被害の軽減へ

農政

イノシシの猟期、3月15日まで延長

京都府域の狩猟期間は、今年11月15日から来年2月15日までですが、今年度からイノシシの猟期が1カ月間延長され（来年3月15日まで）、ニホンジカと同期間となりました。また、ニホンジカのわな猟での捕獲は、今年度から捕獲制限が廃止されました。

さらに市では、今年度からシカ捕獲拡大事業として、狩猟期間中も積極的にシカ捕獲を実施します。

狩猟期間の延長、捕獲制限の緩和、シカ捕獲拡大事業などにより、シカやイノシシの個体数減少を図り、深刻化している農林業被害の軽減を目指します。

狩猟制度
京都府丹後広域振興局・森づくり推進室森林管理担当（☎62-4317）

シカ捕獲拡大事業
京丹後市・農林整備課（☎69-0430）

「宇川美味しんぼ大会」で郷土の味披露

宇川小の児童たちが「ばらずし」振る舞う

10月30日　丹後町

食を通して丹後町宇川地域の魅力を再認識するイベント「宇川美味しんぼ大会」が10月30日、宇川小学校体育館で開かれました。地域住民が郷土料理や旬の食材を使ったアイデア料理を披露し合い、地元宇川小の児童が「ばらずし」作りに挑戦しました。

地域の活性化に取り組む「宇川里力再生会議」（平井貞雄代表）などが企画したもので、昨年に続く2回目の開催となりました。

女性約40人が、地区別5チームに分かれ3品ずつ出品。海藻のウゴを具材にした白あえやジンバを炊き込んだご飯、天然アユのフライやつくだ煮など特色のある料理のほか、「猪ミートボールの煮込み」「あんず寒天」などの新たな食材を取り入れたメニューなどが並びました。

会場には町内外から約500人が訪れ、出品された料理を試食。子どもたちが作ったばらずしや地元区長たちが腕を振るった「ブタ汁」のサービスもあり、来場者たちば"宇川ならでは"の味を楽しんでいました。

平井代表は「受け継がれてきた宇川地域の郷土料理をぜひ子どもたちにも継承していきたい」と話していました。

約500人に振る舞う「ばらずし」作りに挑戦する児童たち

峰山幼稚園で園舎お別れ行事

園児や保護者たち500人が思い出刻む

11月20日　峰山町

耐震強度不足の理由から園舎の使用が今年度で終了することとなった峰山幼稚園（山副祐子園長）で11月20日、お別れ記念行事「集まれ！懐かしの園舎に～あの頃へタイムスリップ」が開かれました。園児や保護者、卒園生など約500人が集合。多彩な催しを楽しんだり、思い出を語り合ったりして過ごしました。

時折雨が降るあいにくの天候となりましたが、園庭では、園児たちが元気あふれる太鼓と踊りを披露。峰山中吹奏楽部の演奏が花を添えました。保護者たちは、カレーやおでんなどの模擬店を出店。園児が育てた赤米を使った餅つきも行われました。

教室では、同園の歩みを振り返る写真展を開催。アルミ缶を使って記念作品を作るコーナーや職員たちによる人形劇の上演などもありました。

最後に参加者たちは、記念の人文字撮影をして、思い出を胸に刻みました。

現園舎は昭和44年に建築。耐震診断で「耐震補強工事は不可能」との判定が出たため、同園では来年度から吉原小学校（峰山町）を一部改修した仮園舎で授業を行います。

オープニングで元気よく太鼓を打ち鳴らす園児たち

笹葺き古民家で昔話語る

五十河・旧田上邸で保存会など催す

11月20日　大宮町

大宮町五十河にある故・田上弥之祐邸で11月20日、「笹葺き民家で昔ばなしを語る会」が催され、地元住民たち約50人が語り部の昔話などに耳を傾けました。

旧田上邸は、築約200年の笹葺き古民家。保存や活用策を考える有志の会「田上邸保存会」（奥敬一代表）が、改修中のお披露目を兼ねて「丹後昔ばなし大学実行委員会」との共催で開きました。

丹後昔ばなし大学実行委員会の松田裕子代表が、宮津市に伝わる昔話「度胸試し」を披露。福知山市の家庭文庫「みかんの木文庫」のメンバーが「たべられたやまんば」の民話紙芝居などを上演しました。手遊び歌や童歌を題材にした人形劇もあり、来場者たちは古民家独特の雰囲気の中で、楽しいひとときを過ごしていました。

保存会の奥代表は「田上邸は、昔語りを聴く場として最適。今後も古民家の雰囲気と周辺の自然景観を生かした活用を考えていきたい」と話していました。

絵本の朗読にじっと耳を傾ける来場者たち（大宮町五十河・旧田上邸で）

雨の金剛童子山、32人が楽しむ

「守る会」が登山道整備を記念し登山会

11月6日　弥栄町

弥栄町の金剛童子山の「登山道整備記念登山会」が11月6日に行われました。あいにくの雨模様の中、愛好家たち32人が標高613㍍の山頂を目指しました。

登山道や関連施設を整備している地元の「金剛童子山を守る会」（吉岡泰治会長、約70人）が、「弥栄町のシンボルに親しんでもらおう」と企画。今年で2回目の開催となりました。

この日は、展望台からの絶景は楽しめなかったものの、参加者たちは、山の自然散策を満喫していました。

雨の降りしきる中、登山道を登り始める参加者たち（金剛童子山は修験道の祖・役行者ゆかりの修行場とされ、京都・聖護院門跡の中村覚祐執事長も駆け付けた＝右）

「郷土資料館まつり」に150人

〝はったい粉挽き〟など昔の暮らしを体験

10月30日　網野町

石臼を回して「はったい粉」を挽く参加児童（網野郷土資料館で）

網野町木津の網野郷土資料館（三浦到館長）で10月30日、「網野郷土資料館まつり」（同資料館など主催）が開催されました。展示や体験イベントを通して郷土の昔の暮らしに触れました。

親子連れなど約150人が参加。足踏織機の「高機」を使った手織を体験したり、滑石を磨いてオリジナルの「勾玉」作りに挑戦したりしました。石臼体験コーナーでは、子どもたちが、炒った玄米を挽いて「はったい粉」を作り、砂糖とお湯を加えて練って試食。昔ながらの素朴な味を楽しんでいました。

会場では、昭和中期まで使われていた民具の展示やちゃぶ台のある食卓を再現した特別展「『食』～その昔」も催され、訪れた人たちは、足を止めて見入っていました。

久美浜小創立140周年の節目祝う

さらなる発展誓い記念事業　11月5・6日

久美浜町

記念式典で、児童や関係者を前に、よろこびの言葉を発表する森垣龍斗君（久美浜小体育館で11月6日）

久美浜小学校の創立140周年を祝う記念事業が11月5、6の両日、同小体育館で開かれました。同小学校区の住民約80人でつくる実行委員会の主催で、児童や地域住民が節目を祝うとともに、さらなる発展を誓いました。

5日は、児童の学習発表や地元中・高生の音楽演奏、実行委員や教職員の創作劇などが披露されました。

6日に開かれた記念式典には、学校関係者や卒業生など約200人が出席。主催者の式辞や来賓の祝辞の後、児童を代表して森垣龍斗君（6年）が「大きくなっても、今日のことは心の中に生き続けると思います。久美浜小学校が、これからも続いて発展してほしいです」と、"よろこびの言葉"を力強く発表しました。

京都府のひろば
Since 2008.09
京都府で取り組んでいる市民生活にかかわる事業などについて紹介しています。

府内600人の自殺者を救おう。
誰もがゲートキーパー。みんなで声を掛け合い自殺予防

毎年、日本では約3万人、京都府内では600人近くの人が、自殺によって命を落としています。「自殺予防」と聞くと、「自分とは全く関係ない」と思われがちですが、自殺しようと悩む人の周りの人が、そのサインに気付いて声を掛けることで予防につながります。

自殺予防啓発活動の様子（峰山町で今年5月）

あなたもゲートキーパーに

京都府丹後保健所では、メンタルヘルスの相談や訪問などの相談業務を中心に自殺予防の普及啓発に取り組んでいます。また、京丹後市では、自殺対策を市の重点課題と位置づけ、うつや自殺予防に関する健康教育や多重債務相談の実施など各種事業に力を入れて取り組んでいます。

悩んで自殺に追い込まれる人は、孤独を感じていたり、周囲から孤立したりして、専門相談員のサポートを受けることなく追い詰められている場合が多くあります。

自殺を予防するためには、行政機関の取り組みはもとより、市民一人ひとりが、身近な地域の中でお互いに支え合う関係をつくることが必要です。

悩んでいる人に「気付き」、悩みに「耳を傾け」、専門機関に「つなげ」、地域みんなで「見守る」ことが大切です。

このような役割を担う人のことを「ゲートキーパー」と呼びます。京都府および市では、ゲートキーパー研修や自殺予防の啓発活動を実施しています（京丹後市では、「こころ・いのち・つなぐ手」という名称でゲートキーパー研修を実施しています）。

「りはあさる」で声掛けを

「ゲートキーパー研修」を受けていなくても、誰もが、身近な地域や職場、家庭生活の中で心掛けることのできる「りはあさる」の視点についてご紹介します。

「り」は、「リスク評価」です。悩んでいる人が死にたいと思っているのか、はっきりと尋ねることでリスクがどの程度あるのかを評価します。

「は」は、「判断・批判せずに聴く」です。目の前の人がどんな気持ちでいるのか、じっくりと話を聴いてあげましょう。

「あ」は、「安心・情報を与える」です。相談者に「一緒に考えてくれている」と思ってもらうこと、また適切な情報提供が大きな安心感につながります。

「さ」は、「サポートを得るように勧める」です。医師や相談機関など専門家に診てもらうことが大切であることを伝えます。

「る」は、セルフヘルプの「る」です。気持ちを和らげるために自分でできる方法を勧めてみましょう。

日ごろから「りはあさる」に気を付け、身近で悩んでいる人が発する心のサインに寄り添っていくことが、地域での自殺予防につながっていきます。

丹後保健所では、精神保健福祉士によるメンタルヘルスの相談を随時行っています（☎62-4302）。お気軽にご相談ください。

問 京都府丹後保健所福祉室（☎62-4302）
京丹後市・健康推進課（☎69-0350）

京都府自殺ストップセンター
こころ まるくなる
☎0120-556-097
（フリーダイヤル番号・通話料は無料です）
※臨床心理士、精神保健福祉士が相談に応じます。
月曜日～金曜日
（祝日・年末年始を除く）
9時～20時

インフルエンザが流行する前に
インフルエンザの症状と治療法

冬の病気といえば〝インフルエンザ〟。今回は、インフルエンザの症状や治療法について、杉本医師に聞きます。

文
市立久美浜病院
小児科医師
杉本　洋平（すぎもと ようへい）

インフルエンザは３種類

インフルエンザは、大きく分けるとＡソ連型（H1N1）、Ｂ香港型（H3N2）、Ｂ型の３種類があり、これらが毎年冬季に流行します。近年に流行した"新型インフルエンザ"（正式名称:インフルエンザ【H1N1】2009）は、特別なウィルスではないことが認められたため、通常の季節性インフルエンザとして扱われています。

インフルエンザは、咳などの飛沫から感染し、平均３日間の潜伏期を経て発症します。症状は、突然の高熱、咽頭痛、頭痛、筋肉痛、倦怠感などで、発熱は２～４日ほど続くことが多いです。また、ときには下痢や嘔吐を伴うこともあります。

発熱後、半日待って感染検査

インフルエンザ感染検査は、鼻の中や喉の粘膜を採取して行い、結果もすぐに分かります。ただ、患者さんが発熱した直後に検査した場合、感染していても陽性反応が現れないことがあります。正確な検査が必要な場合は、発熱から半日～１日待って受診することをお勧めします。

積極的にワクチンの接種を

インフルエンザワクチンの効果は、健康な成人で約70～90％です。子どもは、成人に比べるとやや効果が薄いといわれますが、ある程度の効果は期待できます。

ワクチンを接種しても、100％予防できるわけではありませんが、重症化予防や感染拡大防止の点から、積極的な接種をお勧めします。

48時間以内の投薬で病期短縮も

インフルエンザの治療は、解熱薬などの対処療法に加えて抗インフルエンザ薬があります。内服薬（タミフル）、吸入薬（リレンザ、イナビル）、点滴（ラピアクタ）があり、必要に応じて処方することになります。発症後48時間までに投与すれば、病期の短縮が期待できます。

軽症例の場合は、投薬なしで経過観察となることもありますが、受診時には医師の指示に従い、不明な点はご相談ください。

足立歯科医長の論文が最優秀研究
オーラルヘルスケア・マネジメントの効果を研究し発表

足立圭司歯科医長

市立久美浜病院・足立圭司歯科医長が昨年京都市で開催された「第50回全国国保地域医療学会」にて発表した研究論文「特別養護老人ホームにおけるオーラルヘルスケア・マネジメントの効果について」が、同学会を主催する（社）全国国民健康保険診療施設協議会などから11月11日、最優秀研究として表彰を受けました。

研究論文には、同病院が行った、保健・医療・福祉の連携による高齢者の口腔機能や嚥下機能（※）を向上させる取り組み（オーラルヘルスケア）が紹介され、肺炎の予防や食に対する意欲向上などに効果があることが説明されています。同病院の取り組みが全国の医療施設にとって模範となることや、多角的に考察された論文であることなどが評価されたものです。

※ 嚥下機能：食べ物を飲み込む機能

京丹後の長寿について語る
赤木院長に機関誌「Aging & Health」が取材

機関誌「Aging & Health」（写真は2011年夏号）

市立久美浜病院・赤木重典院長が10月27日、機関誌「Aging & Health」の取材を受けました。同誌は、公益財団法人・長寿科学振興財団が長寿科学研究に関する情報の提供や研究の推進などを目的に発行しているものです。

取材で赤木院長は、本市の人口10万人当たりの100歳以上の高齢者数が全国平均の約2・5倍であることや、丹後町在住の木村次郎右衛門さんが男性長寿世界一であることを紹介。「長寿のまちの要因は、魚の摂取量が多いことなど、日々の生活習慣の積み重ねがもらたしているのではないか」などと説明しました。

取材に応じる赤木院長（右）

秋の褒章 藍綬褒章（更生保護功績）

柴山 康彰（しばやま やすあき）さん（75）
（峰山町吉原）

【保護司】

昭和59年11月から現在まで多年にわたり保護司として活躍。この間、更生保護の推進に寄与するなど、その功績が評価されました。

秋の褒章 黄綬褒章（業務精励・農業）

野木 武（のぎ たけし）さん（51）
（丹後町大山）

【農　業】

地域の有機資源を利用した循環型農業や化学肥料や化学農薬を低減した農産物生産に先駆的に取り組むなど、それらの功績が評価されました。

秋の叙勲 瑞宝双光章（消防功労）

上田 俊穴（うえだ しゅんろく）さん（70）
（弥栄町溝谷）

【元弥栄町消防団 団長】

昭和36年1月から27年間にわたり消防業務に従事し地域防災に尽力。また、他の模範として活躍するなど、その功績が評価されました。

厚生労働大臣表彰 社会福祉功労者

藤原 りつ（ふじわら）さん（58）
（弥栄町野中）

【特別養護老人ホーム 満寿園施設長】

昭和58年9月から現在まで福祉現場で活躍。多年にわたり社会福祉従事者として献身的に取り組んでこられたことなどの功績が評価されました。

危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章（消防功労）

久下 一雄（くげ かずお）さん（66）
（丹後町此代）

【元京丹後市消防司令長】

昭和38年4月から41年間にわたり消防業務に従事し地域防災に尽力。特に平成元年から消防司令長として統括的な指揮を行うなど、長年の功績が評価されました。

危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章（防衛功労）

冨永 英司（とみなが えいじ）さん（61）
（峰山町菅）

【元３等空尉】

昭和44年6月から35年間にわたり航空自衛隊員として、国の防衛に尽力。日本領域内の空の警戒監視など、長年の功績が評価されました。

京都府「海の子」作品展 絵画部門　京都府知事賞

11月6日、平成23年度ふるさと海づくり大会（宮津市）が開催。京都府海の子作品展の表彰で、イカ釣り漁船を描いた民谷君の絵が京都府知事賞に輝きました。

民谷 隆信（たみや たかのぶ）君　（丹後町岩木）
（間人中学校３年生）

みんなの声

ご意見箱から

気張ってKTRに乗りましょう！

KTR（北近畿タンゴ鉄道）の一部路線の存廃が議論されていますが、障害者にとっては、KTRは出かけるときの大切な手段です。私はKTR利用促進運動に協力しようと、宮津や舞鶴、福知山に行くときでもKTRを利用しています。

この運動は、近距離でもいいので乗ることが大事。市民が月に一度、KTRを利用することで実績は大きく上がります。

私が所属する障害者団体でも、行事に参加するときはKTRを利用しています。

『市民の皆さん、気張ってKTRに乗りましょう！』【住所、年齢、性別不明】

KTRを未来の子どもたちへつなぐ力に

KTR利用促進運動へのご協力、ありがとうございます。

より多くの市民の皆さんが乗車することがこの運動の実績となり、KTRを未来の子どもたちへつないでいく大きな力になります。

この運動がさらに盛り上がりますよう、市民の皆さんのさらなるご理解、ご協力をお願いします。【企画政策課】

マニュアルどおりでない窓口対応を

婚姻届の用紙をもらいに市民局に行きましたが、「おめでとうございます」の一言もありませんでした。

事務マニュアルには書かれていなくても、温かい対応をしてください。【住所不明・20代・男性】

個人情報を扱うため、対応に配慮しています

市役所や市民局の窓口においては、個人情報に関わる諸届を受理することが多くあります。良かれと思って発した言葉がプライバシーを侵害することになったりすることもあります（このケースでも、他人に知られたくない人がいらっしゃることがあります）。

「窓口対応が感情に乏しい」と思われることがあるかもしれませんが、個人情報の漏えいに配慮してのことですので、ご理解いただきますようお願いします。【市民課】

ふるさと応援団話

神村 建男（かみむら たつお）さん（66）
京都府綴喜郡（つづきぐん）井手町在住
弥栄町出身
京丹後ふるさと応援大使

「京丹後ふるさと応援団員」の皆さんからお寄せいただいた故郷に対するさまざまな想いをお届けします。

生まれ故郷の弥栄町を離れて48年。故郷には自慢できるものがたくさんあります。なかでも幼いころから思い出が詰まったスポット、それが弥栄町の中心部を流れる竹野川を眼下に見下ろす〝金剛童子山（こんごうどうじやま）〟（613・4メートル）です。

幼いころは毎年、家族全員で山菜取りを兼ねて山登りをし〝飯ごう炊飯〟を山頂でしたりみんなで歌を歌ったり。

▲金剛童子山の山頂からの眺望（上）と麓からの景色（左）

山頂から眺める景色に感激したことが、つい先日のようによみがえってきます。楽しみが少ない時代に、こうしたことで家族の絆が深まっていたように思います。

金剛童子山に思いはせ

当時、私も子ども心に「将来自分の子どもたちを連れて行きたい」と夢を抱きました。この夢も十数年前にいったん実現したものの、私の腰痛の悪化から中断していることが心残りです。

この山は、長い年月もの間、私たちの郷里が大きな災害を受けることなく見守っていてくれる守護山としての〝神秘さ〟さえ感じられ、子どものころから苦しいときの神頼み的な存在となり、願いを込めて手を合わせる習慣がついていました。

今年3月の東日本大震災や原発事故により大勢のかたが犠牲になられ、また、9月の大型台風により和歌山県と奈良県などで被災されたかたがたのことを思いながら、一日でも早い復旧復興を祈願し、帰省の都度、金剛童子山に手を合わせています。

私の体が動くうちに、もう一度登って幼いころの思い出に浸り、わが故郷〝京丹後〟のさらなる発展とあらゆる願いを弥栄町のシンボル〝金剛童子山〟に託してみたい――。

そんな思いを抱きつつ、今後も京丹後ふるさと応援団の活動にも力を入れていきます。

広報クイズの応募はがきから

▼11月号で図書館の利用状況を読みました。私だけでなく、ほかの人も中学生になると本を読む機会が激減してしまうのかなと思いました。もっと図書館を利用したいと思いました。【丹後町・10代・女性】

▼11月号の京丹後人、峰山高校軽音楽部の皆さん、大会出場おめでとうございます。これからも頑張ってください。応援しています。【大宮町・10代・男性】

▼11月号の「健康だより」で、糖尿病予防が書いてありました。これから寒くなりますが、運動と野菜の摂取を頑張ります。いい記事を読ませてもらいました。【大宮町・60代・女性】

▼「健康だより」はすごくうれしいです。病気の予防ができます。自分が何の異常もなくても知っておけば対応ができます。【久美浜町・60代・男性】

▼11月号の「弥栄町吉沢区で太鼓奥（たいこおく）が復活」に感動しました。多くのかたの努力や苦労があったことと想像します。いつまでも続けてください。【網野町・60代・女性】

▼「弥栄町吉沢区で太鼓奥が復活」という見出しに、思わず写真に見入ってしまいました。地区のかたがたの力で23年ぶりの復活。とても素晴らしいと思います。【網野町・30代・女性】

▼弥栄町吉沢区での23年ぶりの太鼓奥の復活に感動しました。年代を超えて、住民が一つになってやり遂げる素晴らしさを感じました。最近では隣の人との付き合いも少なくなった中、近所の付き合いの大切さを感じました。【大宮町・60代・女性】

▼11月号の京丹後スポーツで、市小学校駅伝で私の母校の橘小学校（私の時代は旧浜詰小）が2年連続Vと大会新記録で大活躍ですね。少子化で小さな学校ですがおめでとう！私の娘も小・中学校と駅伝の選手として活躍したことがダブり、うれしく思いました。【網野町・60代・男性】

▼スポーツの秋。京丹後でもいろんなスポーツが活発に行われています。橘小が2連覇。3連覇に向けて頑張ってください。【久美浜町・60代・女性】

▼冬も節電が必要なようです。湯タンポ、石油ストーブなどが見直しされるときですね。【丹後町・60代・女性】

▼11月号「消防のひろば」の阪神大震災〝近助〟の力で2万7000人を救助された記事。本当にいつ震災が起こるか分からないですね。私の隣家は独居のかたがおられ、時々、訪問して声掛けを心掛けています。【大宮町・70代・女性】

▼災害はいつ自分に降りかかるかもしれません。近所付き合いを大切にし、いざというときに「近助」ができるようにしたいです。【大宮町・50代・女性】

▼生命の絆のコーナーは、幸せそうでいいです。図書館だよりも楽しみです。もっといっぱい載せてください。【網野町・40代・男性】

▼11月号のふるさと応援談話の〝いとおしい丹後弁〟を読んで、丹後弁の良さや温かさを見直しました。大切にしていきたいですね。【大宮町・60代・女性】

▼最近、写真が多くなり広報きょうたんごを楽しく読んでいます。2カ月に1回、目が不自由なかたのために広報記事の吹き込みをしています。【網野町・60代・女性】

106チーム・636人がたすきつなぐ

11月23日

久美浜湾一周駅伝競走大会

第47回久美浜湾一周駅伝競走大会（市教委など主催）が11月23日、久美浜町の浜公園をスタート・ゴールに開催され、106チーム、636人が、たすきをつなぎました。

コースは、久美浜湾沿いの15・6キロ。同町在住、在勤者チームを1部、それ以外を2部とし、男女別計8部門で6区間を競いました。

午前10時の号砲とともに、第一走者が一斉にスタート。選手たちは、沿道から大きな声援を受けながら懸命にたすきをつなぎ、秋の久美浜路を駆け抜けました。

大会結果は次のとおり。

（各部門の一位）

【男子】▼一般1部　J・RCA▼同2部　豊岡居酒屋漁珍▼学生1部　高龍中駅伝部A▼同2部　網野高A

【女子】▼一般2部　タケチャンファームレディース▼学生1部　高龍中駅伝部▼同2部　網野中女子駅伝部

【オープン】峰山中男子

1

2

3

4

5

6

7

❶号砲で一斉にスタートする第1走者❷選手宣誓をする「チームこうりゅう」キャプテンの松田正則選手❸・❺懸命にたすきをつなぐ選手❹ゴールテープを最初に切った網野高A（男子学生2部）❻表彰式の様子（男子学生2部）❼決勝記録に従事する大会運営スタッフ

70人和気あいあい

11月6日

京丹後市ニュースポーツ交流大会

京丹後市ニュースポーツ交流大会（市教委主催）が11月6日、大宮社会体育館で開催され、小学生から80代までの約70人が参加し、さわやかな汗を流しました。

この大会は、体力と健康づくり、お互いの交流と親睦を深めることを目的に毎年開催しているもので、今年で7回目。種目は、ビーチボールを用いた「ビーチボールバレー」と直径1・22メートル、重さ約1キロの巨大なキンボールを使った「きばれぇ」。

参加チームは職場の同僚や家族、友人らと和気あいあいにニュースポーツを楽しみました。

大会結果は次のとおり。

（各ゾーンの一位）

【ビーチボールバレー】▼Aゾーン　ふんばれぇ▼Bゾーン　ひまわりの種▼Cゾーン　ウッチーズB

【きばれぇ】▼Dゾーン　squids～スクイッズ▼Eゾーン　しゃってもWIN-▼Fゾーン　OKADA

〝きばれぇ〟を楽しむ参加者たち

山口国体の結果

第66回国民体育大会（山口国体）に出場し、優秀成績を収めた、市内在住のかたを紹介します。（敬称略）

《ウエイトリフティング》（10月8日～10日／山口県下関市）

▽少年男子62キロ級トータル決勝・3位・本田大智（加悦谷高1年・大宮中出身）

生命の絆

生まれてきてくれてありがとう

A bond of life

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜ぶご家族の姿を紹介します。ご応募いただいたすべてのかたを掲載しています。どしどしご応募ください。詳しくは秘書広報広聴課「生命の絆」係まで 問☎69-0110

坂田家に来てくれてありがとう♡
こまちのおかげで幸せです。大スキ♡♡

坂田 こまちちゃん（女の子）
8月生まれ・2,572グラム
母：愛美さん　父：涼さん
（大宮町善王寺）

さとがえり
無事に そして元気に生まれてきてくれて
ありがとう。あの感動は一生忘れないよ。
これからよろしくね。

布野 和輝ちゃん（男の子）
11月生まれ・3,044グラム
母：麻子さん　父：学さん
（大阪府茨木市／実家：網野町島津）

さとがえり
元気に生まれてくれてありがとう。
元気にすくすくと育ってね。

吉岡 茉穂ちゃん（女の子）
10月生まれ・3,496グラム
母：友美子さん　父：利高さん
（京都府城陽市／実家：網野町網野）

無事に生まれてきてくれて有難う。
元気に育ってね

川戸 彩愛ちゃん（女の子）
11月生まれ・2,958グラム
母：さやかさん　父：佑也さん
（弥栄町堤）

無事に うまれてくれて ありがとう
仲人。きょうだい。助け合い。はげまし合い。
時には、ケンカもいいし、力を合わせて がんばろうね!!

橋本 陽ちゃん（男の子）
11月生まれ・3,164グラム
母：さおりさん　父：安行さん
（峰山町荒山）

産まれてきてくれて ありがとう
元気に育ってね

藤原 敦仁ちゃん（男の子）
11月生まれ・3,026グラム
母：真澄さん　父：慶多さん
（峰山町新治）

やましたちがおしえています

AET3人が活躍

市教育委員会は、小中学校の英語教育の充実を図り国際理解教育を推進するため、6人の英語指導助手（※AET）を配置しています。

今年8月、AETの退任に伴い左の3人を任命。英語の授業を通して、ジェスチャーを交えながらユニークな語学指導を行っています。

ジェニファー・ブラッドベリー（23）
出身国：イギリス
配置先：網野町

デイヴィッド・グリーンウッド（24）
出身国：カナダ
配置先：弥栄町

メレディス・フェルトン（26）
出身国：アメリカ
配置先：久美浜町

※ AET（Assistant English Teacher）とは…小中学校で英語授業の補助を行う外国人助手

ジオトピックス

琴引浜鳴き砂文化館でジオキャラバン

12/23(金)～1/15(日) テーマは「生き物」

山陰海岸ジオパーク

場所 琴引浜鳴き砂文化館（網野町掛津1250）

問 観光振興課☎69-0450

今回は海の生き物をテーマとして、琴引浜鳴き砂文化館でパネルや拡大模型を展示します。

私たちの住む山陰海岸の面白さや魅力を感じ取れる特別展示です。

ぜひ、遊びに来てください。

（期間中、京丹後市内小中学生とそのご家族は文化館の入館料は無料です）

▼次のプログラムも実施

12/23(金) Aは午前10時～、Bは午前11時～と午後1時30分～
- A「ジオパークの大地の模型をつくろう」
- B「ジオパークと地震―建物の揺れ方や液状化をためそう」

12/24(土) 午後1時～
- C「琴引浜の砂に入っている有孔虫を観察しよう」

12/25(日) 午後2時～
- D「琴引浜周辺の魚介類・海藻類のおいしい料理方法」

日本海の魚プラスティネーション標本

アオザメの剥製（はくせい）

市長エッセイ

和気泰来 10

自治体病院全国大会に参加して

▼11月22日、本年度の自治体病院全国大会が都内で開催され、光栄なことに全国の自治体首長の中からフォーラム座長の指名をいただき、出席してきました。全国から約400名の自治体病院長、首長をはじめ医療行政関係者が参集し、「地域医療の再生」をテーマに講演と討論が行われました。

▼フォーラムの冒頭、座長としてあいさつの機会をいただきました。これからの地域の医療を住民の皆さんとともにますます大切に考えていく助けに、その要旨をご紹介します。

▼『全国各地の自治体病院を巡っては、医師をはじめスタッフの慢性的な不足に見舞われ、経営難や時に地域の存立も問われている。厳しい環境の中での病院運営だからこそ、今〝原点〟を大切にしていくべきである。自治体病院の原点とは〝住民や患者を運営のど真ん中に据えること〟、この当たり前のことが極めて大切だ。病院はもちろん病院のためにあるわけでなく、病気を治せばすべて済むわけでもない。大切なのは、治療することとともに病気の背景にある〝人を診る、人を支える、人に寄り添う〟こと。病気というより人を真ん中に置く。その姿勢があって初めて、①たとえ医師が少なくても、診療科の垣根を越えた連携が促され、医師の専門性を越えて総合性も兼ね備えた総合医的なスーパードクターへ、②病院の垣根を越え、保健や福祉の分野とおのずと境界なく連携し一体化へ、③地域にも開かれてボランティアをはじめ住民とともに病院づくり、そしてまちづくりへ、と進んでいく。国などへの制度要望もとても大切であるが、同時に私たちが自らできることを懸命に行っていくことが大切。その原点こそが、患者や住民をど真ん中に、医師をはじめ多くの分野の人と人との絆の力と心を、ますます一つに高めていくこと』

▼弥栄病院、久美浜病院は、両院長先生をはじめ医療スタッフの皆さんの懸命なご努力で、21年度から2期連続で収益的収支が黒字となり、課題はありますが経営状況は着実に改善してきています。

▼実は、私のあいさつで申し上げた内容はすべて、両病院において院長先生をはじめ医療スタッフの皆さんが誠心誠意、実践を重ねてこられた事実に基づくもの。このことをとても誇らしく思います。いつも本当にありがとうございます。同じく、本市の素晴らしい民間病院、診療所・医院の皆さんにも、心から感謝しています。

京丹後市長　中山　泰

11月22日に都内で開かれた地域医療再生フォーラムの様子（討論では、中山市長が座長として出席。赤木・久美浜病院長からも積極的な発言がなされました）

フォトトピックス

府丹後文化会館で開催された「小町ろまん『短歌大会』」「シルクファッションフェスティバル」「シンポジウム『健康長寿』」。延べ2,700人を超える出演者、スタッフや一般来場者などが参加し、京の文化を府内外に発信した。

国民文化祭・京都2011

11/3 シルクファッションフェスティバル

10/30 小町ろまん「短歌大会」

11/6 シンポジウム「健康長寿」

ACTV京丹後放送局（11ch）

問 情報政策課☎ 69-0130

番組表は、リモコンボタンで簡単に見られます

①リモコンの「番組表」ボタンを押す

※機種によって異なります

②テレビ画面に番組表が表示されます

※機種によって異なります

京丹後市行政情報番組 ※放送番組・放送構成は、予告なく変更される場合があります。

番組名	放送回数	放送開始時間	更新サイクル
きょうたんごおしらせ版（文字放送）	4回／日	7:00~／12:00~／15:00~／19:00~	月2回
週間ニュース	6回／日	7:15~／ 9:15~／12:15~／19:15~／ 20:30~／ 21:15~	毎月
京丹後特集番組−1（15 分）	5回／日	8:15~／13:30~／16:15~／17:15~／18:50~	毎月
京丹後特集番組−2（30 分）	2回／日	9:00~／13:00~／20:45~／21:30~	毎月
京丹後特集番組−3（60 分）	3回／日	10:00~／15:15~／19:30~	毎月
健康体操	2回／日	6:30~／18:15~	半年

京丹後市国際交流協会

navi navi navi navi navi navi navi

ザイラーピアノデュオに 230 人

多文化交流講演会 11月19日 アグリセンター大宮

11月19日、多文化交流講演会がアグリセンター大宮で開かれました。京丹後市国際交流協会（中江忠宏会長）が音楽を通じて、多文化・国際交流への関心を高めてもらおうと、ピアノデュオのザイラー夫妻（南丹市在住）を招き開催。市民ら約230人が講演と演奏に耳を傾けました。

舞台インタビューでザイラー夫妻は、「中世のヨーロッパでは、多くの家庭にピアノがあった。自宅で家族や友達とオーケストラなどの曲を一緒に弾いて遊んだのが連弾の始まり」と、ユーモアを織り交ぜながらヨーロッパのピアノ文化を紹介しました。

「自然と音楽」をテーマにしたスライド上映のほか、ラフマニノフやピルナイなどの8曲を演奏。夫妻の息が合った連弾に、来場者から大きな拍手が送られていました。

※この事業は宝くじの助成金で実施されました。

▲2人の息を合わせ華麗に曲を奏でるザイラー夫妻
▶インタビューに、笑顔で答えるザイラー夫妻

安全・迅速な除雪作業にご協力を！

除雪期間（12月1日～3月15日）は積雪10㌢以上で除雪車が出動します

今年も雪の季節がやってきました。市では、除雪計画を策定し、市内業者（74 業者）や地区（77 地区）と一体となって除雪を行います。
除雪路線は 2,559 路線で、総延長は 751 キロメートルです。
皆さんにご迷惑をお掛けすることがありますが、安全・迅速な除雪作業にご理解とご協力をお願いします。

◇ 取り残しの雪の処理にご協力を

除雪作業で取り残された雪や道路脇に寄せられた雪などで、皆さんにご迷惑をおかけすることがあります。スコップやスノーダンプで、ひとかき、ふたかき除雪へのご協力をお願いします。

◇ 路上駐車はしないで

路上に車があると、その区間は除雪ができなくなるほか、除雪車の脱輪などの大事故につながる恐れがあります。やむを得ず駐車する場合は、赤い旗などで目印を付けてください。

◇ 庭木や農作物などには目印を

雪に埋もれた庭木や農作物、塀などを傷つける恐れがあります。雪の下に何かあることが分かるよう、赤い旗などで目印を付けてください。
獣害対策の電気柵なども、目印を付けるか、除雪期間までに撤去するかしてください。

◇ 屋根の雪を道路に放置しないで

路上にばらまかれた雪は、凍結して自動車のスリップなどの事故につながり大変危険です。屋根の雪を道路上に降ろしたときは各自で処理してください。

◇ 消雪装置で散水中は思いやり運転を

市内の国・府道の一部に消雪装置が設置してあります。作動中に車で走行するときには、水しぶきが歩行者や民家への迷惑になりますので、速度を落とすなど思いやりある運転を心がけてください。

◇ そのほか注意してほしいこと

・車の通行を妨げる竹や木などは、所有者が速やかに取り除いてください。
・歩道や路肩は除雪車での除雪は難しいので、各家庭や地域で除雪してください。
・溝ぶたを開けた後は必ず元に戻してください。
・積雪時の車の運転はスピードを控えてください。
※児童生徒の通学時は、特に注意をして運転いただきますようお願いします。

問
除雪全般について：市建設部管理課（☎ 69-0510）
消雪装置について：府丹後土木事務所（☎ 0772-22-3245）

Pick-up

久美浜町の縫製工場跡

ウオーターサーバー製造工場を開設

地元から14人を雇用

機器部品の組立製造業の橋本精工㈱（橋本一哉社長・本社＝豊岡市日高町）が、11月24日、久美浜町（栄町）にウオーターサーバーの製造工場を開設しました。

同社は、同所にあった衣料品縫製工場跡（鉄筋コンクリート2階建敷地面積6600平方㍍）を買い取り、このほど開設したもの。製品の検査と組み立てを行います。

また、同社は工場の開設に伴い京丹後市内から14人を新規雇用。東日本大震災以降、安心できる水の需要が増えたことから、〝水〟に着目し、メーカーとして事業拡大を展開しています。

久美浜町（栄町）で開設された製造工場

京丹後市の文化財 68

興法寺本堂

（弥栄町吉沢）

小原山頂にある興法寺は、和銅元年（７０８年）に遍然上人が開いたと伝わる真言宗の古い寺です。真言宗・天台宗は密教とも呼ばれ、お坊さんが修行をするため、山の上の不便な場所に建っていることがあります。このような寺のことを〝山岳寺院〟または〝山林寺院〟と呼んでいます。京丹後市内には、このような寺がたくさんあったことが知られています。

興法寺の名前が記される最も古い資料は、正応３年（１２９０年）に物部家重が願主となり、河内国（現在の大阪府）の鋳物師山河貞清が造った鉄湯船（重要文化財）です。これは、現在、宮津市の智恩寺にあります。

正面右の人物と比べても、建物規模が大きな興法寺

密教寺院本堂の伝統を継承

現在の本堂は、天保元年（１８３０年）に建てられたものです。大工は、地元（小原）の吉岡嘉兵衛です。建物は、桁行（奥行き）約10・8㍍、梁間（正面）幅約８・８㍍のもので、建物の三方向には縁が回っています。内部は、内陣と外陣に分かれ、境は蔀戸で区画されています。内陣には須弥壇（本尊を安置する台）を構え、宮殿の内部に本尊を安置しています。このような建物の造りは、密教寺院の本堂の伝統を受け継いでいます。

興法寺本堂は、江戸時代後期に建てられた真言宗の寺として代表的なものと評価され、平成12年３月７日付けで京都府登録文化財（建造物）に登録されています。

（文化財保護課）

その後、戦国時代には衰退しますが、江戸時代中期には縁城寺（峰山町橋木）の末寺として再興し、現在に至っています。

京都府丹後文化会館 インフォメーション

問 京都府丹後文化会館 ☎62-5200

平成 23 年度丹後文化芸術祭

主催：丹後文化芸術祭実行委員会

第 16 回 丹後和太鼓フェスティバル

12/18（日）

時 開演…13：00（開場…12：30）
所 京都府丹後文化会館（峰山町杉谷）
内 子どもから大人まで幅広い年齢層が集まっての演奏会
料 無料

出演団体名（出演順）
①宇川小学校②浦嶋太鼓保存会③久美の浜太鼓保存会子供太鼓④久美の浜太鼓保存会⑤城島太鼓⑥童夢⑦和太鼓サークル雷神⑧弥栄溝谷太鼓

第 23 回 ジュニア文化祭

12/25（日）

時 開演…13：00（開場…12：30）
所 京都府丹後文化会館（峰山町杉谷）
内 幼児から高校生までを対象とした、地域および学校で文化活動を行っている団体などの発表会 料 無料

出演団体名（出演順）
①網野高校体操部②ジュニアエアロクラブ ブルーエンジェルス③峰山幼稚園④若那会邦楽子供クラブ⑤きらり☆キッズお琴教室⑥ 3B 峰山レディース峰山子供教室⑦ハーモニー若草⑧JOY DANCE FACTORY ⑨伊根よさこい連⑩峰山中学校吹奏楽部⑪箏曲菊謡会ジュニア部⑫プティエトワールモダンバレエ教室⑬丹後リズム新体操⑭久美浜子供太鼓あまべっこ⑮マリンバアンサンブルプチ紫音⑯峰山高等学校吹奏楽部

図書館だより

◆開館時間／10時～18時（峰山・あみののみ水曜は19時まで）
毎週月曜・毎月１日は休館日（土日祝日と重なる場合は翌日）

◆貸出／１人 20点まで・２週間

◆問／峰山図書館（☎62-5101） 大宮図書室（☎69-0672）
あみの図書館（☎72-4946） 弥栄図書室（☎65-2101）
久美浜図書室（☎82-1771） 丹後図書室（☎69-0664）

12月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14

今月のおすすめ

■親子のための地震ツイモノート

子ども向け

地震イツモプロジェクト／著
ポプラ社

地震の備えは「モシモ」ではなく「イツモ」。防災を生活の一部として捉え、特別なことをするのではなく、イツモの生活のなかで地震に備える知恵と工夫を、たくさんのイラストとともに伝える、新しい防災マニュアルです。

■よなかの散歩

大人向け

角田光代／著
オレンジページ

雑誌『オレンジページ』で連載中のエッセイが単行本化。作家の角田さんが日々の暮らしの中で気付いたことや思ったこと、大好きな旅や料理の話などを独特の語り口でつづった人気作家の何気ない日常が詰まった一冊。

◀それぞれの想いを込めて作り上げた 11 冊の絵本
▼手作り絵本を披露する参加者

世界で１冊。手作り絵本が完成

京丹後市立図書館

市立図書館では、８月から 10 月までの間に「手づくり絵本教室」を計６回にわたり開催しました。図書館協議会の有志メンバーが絵本づくりの講師と助言者。参加者 11 人は、地域の民話や娘や孫のことを題材に、白紙の紙に絵や文章を苦心しながら書き「世界でたった１冊」の絵本を完成させました。

その後、一人ひとりが作品の読み聞かせをしました。

読み聞かせコンサートで楽しいひととき

丹後図書室

11 月３日、丹後図書室で「ピーターと狼」（交響的物語）の読み聞かせコンサートを開催しました。65 人の参加者は、物語の展開などで曲調が変化する福山一美さん（丹後町）のピアノ演奏に合わせたお話に聞き入りました。

また、「おむすびころりん」を題材に「読書へのアニマシオン」（下参照）の中から間違い探しなども行い、参加者たちは楽しいひとときを過ごしました。

読み聞かせのコンサートに聞き入る参加者（11 月３日・丹後図書室）

※「読書へのアニマシオン」
読書が好きになるよう導くためにゲームや遊びを通して読書に親しみ、楽しみながら読解力・表現力・コミュニケーション力を伸ばす国際的な読書指導の方法です。

広報クイズ

今月号に掲載された記事からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で５人のかたに図書カード 500円分をプレゼント!

問１ 10 月25 日、○○○○○観光連盟の総会がアミティ丹後で開催
問２ 12 月定例市議会。11 月30 日は○○を着用し丹後ちりめんをPR
問３ 宇川美味しんぼ大会で出品された「○ミートボールの煮込み」

◆応募方法
はがきに **①クイズの答え（○の中に入る数字や文字）②住所 ③氏名〈ふりがな〉④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙の感想やイラスト、まちづくりへの提言など**を明記して、秘書広報広聴課まで（宛先は裏表紙を参照）。なお、いただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります。**※６番目の項目も忘れずご記入ください。**

◆締め切り
12 月 22 日（木）当日消印有効。当選者の発表は来月号のこのコーナーで。

◆ 11月号の答え
①夢風船 ② 23 ③橘小

◆ 11月号当選者
井元 ゑみ子さん（久美浜町三原）
大木 敏正さん（大宮町奥大野）
鴨田 聡子さん（大宮町善王寺）
堀井 真理子さん（峰山町安）
松岡 貴子さん（網野町下岡）

応募総数 23 人、全員正解でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

市職員人事異動

新 規 ［12 月1日付］

久美浜病院 診療部 外科 医師
上田 英史

退 職 ［11月 30 日付］

久美浜病院 診療部 外科 医師
宮前 眞人

【訂正】
異動 ［11月1日付］※カッコは前所属

弥栄病院 技術部 臨床検査技師
久代 直美
（久美浜病院 技術部 臨床検査技師）

久美浜病院 技術部 臨床検査技師
野木 晴代
（弥栄病院 技術部 臨床検査技師）

※先月 11 月号で紹介した 11 月１日付の「異動」は誤りでしたので上記のとおり訂正します。

発行／京丹後市役所　編集／秘書広報広聴課
〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷 889
☎ 0772-69-0110 FAX 0772-69-0901
HP http://www.city.kyotango.lg.jp
hishokoho@city.kyotango.lg.jp

ひと ヒト　若者・よそ者・ばか者がまちをかえる　ひと ヒト

若さあふれるひと・地域のよさを発見してくれる人・ひとつのことに夢中に打ち込むヒト

kyotangojin

異業種交流会「たまて箱」会長 平田（ひらた） 好宣（よしのぶ）さん（58）網野町浅茂川

京丹後人 20

奇跡の一本松の前で拳を突き上げ「頑張れ！陸前高田」と声援を送る高校生たち

〝奇跡の一本松〟に復興の願いを込めて

被災地に市内高校生たちを派遣

織物業や和装販売業などを営む7業者で構成する異業種交流会「たまて箱」。同会発足20周年を記念して、10月28日から30日までの3日間、「陸前高田と京丹後の絆ボランティアプロジェクト」を企画。市内高校生たちが被災地に向かった。平田会長からの報告をドキュメンタリータッチで紹介する。

◆　◆　◆

【10月28日】　夕方6時、暗くなった京丹後市役所前。市内の高校生26人、主婦など女性9人を含む総勢54人のボランティアが集まった。中山市長らの激励を受けた後、家族らが見守る中、一行を乗せた2台のバスが岩手県陸前高田市に向かって出発した。

【10月29日】　出発から15時間後の朝9時、無事に同市災害ボランティアセンターに到着。センター職員から作業内容の指示を受けて向かった先は、海岸沿いから1・5㌔地点にある今泉（いまいずみ）地区。住宅は、跡形もなく、残っているのは散乱したコンクリートの破片など。印鑑や診察券など〝日常〟の生活を物語る小物が目に飛び込む。「この作業は、もはや瓦礫（がれき）の撤去ではない。生活遺品の回収だ」。参加者は全員、ただ黙々と作業を続けた。5時間後、予定の作業が終了。しかし、被災の爪痕（つめあと）は色濃く、復興への道のりの険しさに計り知れないものを感じた。

次に向かった先は、80世帯が暮らす工業団地内の仮設住宅。目の前で多くの人が津波にのまれていく光景を語る管理者の話に、高校生たちは固唾（かたず）をのんで聞き入った。

仮設住宅を後にし、夕刻、ボランティア専用の宿泊地である「住田基地」に到着。寝床は廃校となった小学校の体育館だ。気温は6度。暖房もなく、薄暗くて寒々とした館内だ。夕食は、冷たくなった弁当。携帯電話の充電もままならない。

夕食後の全員ミーティングでは、活動の感想や成果を報告。「機会があれば、また必ず参加する」との声が一様に上がった。

ミーティングを終え、午後10時に消灯。「この体育館も避難所だったのだ」―。悶々（もんもん）と眠れぬ夜を過ごした。

【10月30日】　午前5時に起床。1時間後、静かに住田基地を後にして、市街地の被災現場の視察に向かった。津波で一瞬にして破壊された名勝〝高田松原〟でバスを降り、犠牲者に黙祷（もくとう）を捧げる。残された〝奇跡の一本松〟に復興の願いを込め、全員で「頑張れ！頑張れ！陸前高田！」の大声援を送る。「また来るぞ！」と誓った。

バスに揺られ、夜9時50分、全員無事に京丹後市役所に到着。参加者は固い握手を交わして解散した。

東日本大震災の復興には莫大な財力と若者の行動力が必要だ。高校生たちが被災現場を実際に見て、触れて、知ることこそが、一日も早い復興の原動力になると確信した。

人口・世帯数

男	29,232人	（－20）
女	31,270人	（－20）
計	60,502人	（－40）
世帯数	22,222世帯	（＋1）

11月1日現在、カッコ内は前月比。
住民基本台帳による。

つぶやき

▼早くも年の瀬。皆さん今年やり残したことはないですか？大掃除、年賀状、忘年会…こう考えると12月も瞬く間に走り去るような予感がします▼今年は柿が豊作。カメムシも多いとか。柿がたくさん実ったりカメムシが大量に発生したりすると、雪がたくさん降ると聞いたことがあります。昨年の年末に京丹後は、大雪に見舞われました。交通などに支障が出ましたが、今年の積雪はどうでしょうか？▼これから寒さが一段と増してきます。下（しも）の風邪対策をしっかり行い、丹後の冬ならではの〝食〟や〝スポーツ〟などを楽しみたいと思います。／輝

手洗い・うがい・消毒で風邪を未然に防ぎましょう